

第十一次基本計画（案）政策目標2に対する意見等

施策2-1 地域医療の充実

No	意見種別	頁	該当箇所	内容及び意見理由	修正案	市の対応	委員
1	③修正	26	③現状と課題 ■現状 7～8行目は削除し、 1～2行目の 次に「また、災害拠点 点・・・求められています。」と併せて説明する。	市民病院についての説明は、まとめた方がいいと思います。	(1行目) 伊東市民病院は、国が進める ・・・役割を果たしています。 また、災害拠点病院機能を持 ち・・・求められています。	現状と課題、施策の方針、基本的な取組、それぞれにおいて、平時における対応と災害時における対応をかき分けていることから、現状の記載とさせていただきます。	D委員
2	③修正	26	③現状と課題 ■現状 4行目 救急医療の充実を進 めています。	「充実化を進めている」という表現は改めた方がいいと思います。	救急医療体制の整備を進めていま す。	修正案のとおり修正いたします。	D委員
3	③修正	26	③現状と課題 ■課題 2行目 市民病院と・・・	他の箇所の記載と合わせる。	伊東市民病院と・・・	修正案のとおり修正いたします。	D委員
4	③修正	26	④施策の方針 9行目 等の充実化を図ります。	「充実化」→「充実」	等の充実を図ります。	修正案のとおり修正いたします。	D委員
5	③提案	26	1 地域医療の充実 ④施策の方針 下から2行目	市民病院が災害拠点として機能を維持するとともに (緊急時にはドクターヘリ等を使用) 救護所及び重症 患者を搬送する・・・	緊急時にはドクターヘリで搬送する	御提案を踏まえ、 「・・・広域的拠点施設との連携強化を図り、搬送 方法を含めた災害医療体制の充実強化を図りま す。」に修正いたします。 ※ドクターヘリ以外の方法も想定されるため、包含 して「搬送方法を含めた」との追記にいたしまし た。	Q委員
6	①質問	27	災害医療体制の充実	災害時市民病院が拠点病院になると思うが、市、地域 と十分な連携が取れているのか？		災害拠点病院として被災地からの重症傷病者の受け 入れ機能を持つ市民病院においては、地域の診療所 等との病診連携を推進する地域医療支援病院として の機能も担っておりますので、日ごろから、市、地 域の診療所及び市民病院との間での連携体制の構築 に努めております。	I委員
7	③修正	27	⑥役割分担 ■市民 1行目 ・・・自分や家族のほ か、より多くの命を守りま す。	市民の役割として、「より多くの命を守ります。」と いう表現より、自らができることを表現する方がいい と思います。	・・・自分や家族の健康保持・増進 に努めます。	修正案のとおり修正いたします。	D委員
8	③修正	27	⑥役割分担 ■行政 4行目 医療従事者の確保につ いて、・・・	説明が重複しているので「医療従事者の確保につ いて、」を削除する。	・医療従事者確保対策事業を通じ伊 東市民 病院の医療従事者確保に努 めます。	修正案のとおり修正いたします。	D委員

第十一次基本計画（案）政策目標2に対する意見等

施策2-2 健康づくり支援

No	意見種別	頁	該当箇所	内容及び意見理由	修正案	市の対応	委員
1	③修正	29	⑤基本的な取組 こころの健康づくりの推進 ・・・医師会等・・・	他の箇所の記載と合わせる。	・・・伊東市医師会等・・・	修正案のとおり修正いたします。	D委員
2	③修正	29	⑥役割分担 ■行政 4行目 ・医師会等と連携し、・・・	他の箇所の記載と合わせる。	・伊東市医師会等と連携し、・・・	修正案のとおり修正いたします。	D委員
3	2提案	29	災害時の感染症予防について	コロナ禍の中災害が起こった場合の地域での地域の避難所でのきめ細かな対応、運営マニュアルを作ってほしい。		第1専門部会所管の政策目標1に関する意見となりますので、参考意見として承ります。	I委員

第十一次基本計画（案）政策目標2に対する意見等

施策2-3 出産・子育て支援の充実

No	意見種別	頁	該当箇所	内容及び意見理由	修正案	市の対応	委員
1	②提案	30	①施策が目指す姿 「子育て世代」の目指す姿 心身共に健やかに子育てができる	「出産・子育て支援の充実」の項目であるので、「安心して出産ができ、」を加えたらどうか。	安心して出産ができ、心身ともに健やかに子育てができる	①施策が目指す姿のうち、子育て世代が目指す姿を「安心して出産ができ、心身ともに健やかに子育てができる」に修正します。	D委員
2	③修正	30	③現状と課題 ■現状 10行目 また、貧困率も高く・・・	「また、」は不要ではないか。	貧困率も高く・・・	修正案のとおり修正いたします。	D委員
3	③修正	30	③現状と課題 ■現状 13行目 ・・・全国的に虐待が・・・	「虐待」→「児童虐待」	・・・全国的に児童虐待が・・・	修正案のとおり修正いたします。	D委員
4	1質問	31	子供が安心して暮らせる環境	市で児童虐待早期発見、早期対応のための具体的な取り組み。		学校、幼稚園、保育園のほか、児童相談所、警察等関係機関と常時連携し、子どもの異変等に関する情報の共有を図るとともに、伊東市要保護児童対策地域協議会を設置し、実務者会議（毎月）や個別ケース検討会議（随時）を開催し対応しています。	I委員

第十一次基本計画（案）政策目標2に対する意見等

施策2-4 保育及び幼児教育の充実

No	意見種別	頁	該当箇所	内容及び意見理由	修正案	市の対応	委員
1	②提案	32	①施策が目指す姿 対象の「子どもたち」と 「子育て世代」の順番を入 れ替える。	30ページの出産・子育ての充実の①施策が目指す姿 では、「子育て世代」「子ども」となっている。	対象 「子育て世代」・・・ 「子どもたち」・・・	当該施策は、子どもたちが主の施策であると考えて いるため、現状のままいたします。	D委員
2	③修正	32	③現状と課題 ■課題 2行目 ・・・ニーズへの保育 事業の推進	表現を改める。	・・・ニーズに対する保育事業の推 進	修正案のとおり修正いたします。	D委員
3	③修正	32	③現状と課題 ■課題 3行目 ・・・安心・安全 な・・・	他の箇所の記載と合わせる。	・・・安全・安心な・・・	修正案のとおり修正するとともに、No4、No5と合わ せ、「幼稚園及び保育園の安全・安心な」に修正い たします。	D委員
4	③修正	32	③現状と課題 ■課題 5行目 ・保育園及び幼稚 園・・・	他の箇所の記載と合わせる。	・幼稚園及び保育園	修正案のとおり修正いたします。	D委員
5	③修正	32	③現状と課題 ■課題 6行目 ・幼稚園・保育園の再 編	他の箇所の記載と合わせる。	・幼稚園及び保育園の再編	修正案のとおり修正いたします。	D委員
6	③修正	32	③現状と課題 ■課題 7行目 ・保育人材の確保	表現を改める。	・教育・保育にかかわる人材の確保	修正案のとおり修正いたします。	D委員
7	③修正	32	④施策の方針 4～5行目 ・・・情報サービスの連 携及び充実に 努めます。	表現を改める。	・・・情報サービスの充実に努めま す。	修正案のとおり修正いたします。	D委員

第十一次基本計画（案）政策目標2に対する意見等

施策2-4 保育及び幼児教育の充実

No	意見種別	頁	該当箇所	内容及び意見理由	修正案	市の対応	委員
8	③修正	32	④施策の方針 6行目 ・・・安心・安全 な・・・	他の箇所の記載と合わせる。	・・・安全・安心な・・・	修正案のとおり修正いたします。	D委員
9	③修正	33	⑤基本的な取組 基本的な取組 5行目 保育園及び幼稚園・・・	他の箇所の記載と合わせる。	幼稚園及び保育園・・・	修正案のとおり修正いたします。	D委員
10	③修正	33	⑤基本的な取組 主な内容 5行目 保育園及び幼稚園・・・	他の箇所の記載と合わせる。	幼稚園及び保育園・・・	修正案のとおり修正いたします。	D委員
11	②提案	33	保育及び幼児教育の充実 ⑤基本的な取組 多様な保育事業の推進	乳児家庭全戸訪問を追加した方がよい		乳児家庭全戸訪問につきましては、母子の心身の状況や養育環境を把握するほか、育児に関する不安等の解消を図ることを目的に実施しており、「3 出産・子育て支援の充実」の「⑤基本的な取組」の「妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の推進」に含まれる事業になります。	R委員
12	③修正	33	⑥役割分担 ■市民 8行目 ・仕事と家庭のバランス に配慮した柔軟な働き方ができるよう、事業主の意識醸成に努めます。	企業・事業所等の役割分担であるので、表現を改める。	事業主の意識醸成とともに、仕事と家庭のバランスに配慮した柔軟な働き方ができるよう努めます。	修正案のとおり修正いたします。	D委員

第十一次基本計画（案）政策目標2に対する意見等

施策2-5 高齢者福祉の充実

No	意見種別	頁	該当箇所	内容及び意見理由	修正案	市の対応	委員
1	①質問	34	②成果指標（KPI） 元気な高齢者の割合 目標値 生活支援サポーターの養成者数 目標値	現状値が84.1%であり、目標値がこれより低い84.0%とした根拠はなにか。 また、生活支援サポーターの養成者数の目標値5年間で200人以上とした根拠はなにか。		【元気な高齢者の割合について】 2025年度には団塊の世代が後期高齢者となることから、要介護認定者数の増加が見込まれるため、元気な高齢者の割合も大きく減少すると考えられますが、介護予防事業等の効果により、現状と比較し微減に留めることを目標としました。 【生活支援サポーターの養成者数について】 令和元年度においては45人を養成し、登録者数を232人としているところ、利用状況については、前年から358件増の562件となっています。このニーズ増加の状況と、生活支援体制整備の進展を鑑み、年平均40人のサポーターを養成することで、地域の支えあいの基盤が整えられることを目標としました。	D委員
2	①質問	34	5 高齢者福祉の充実 ②成果指標 生活支援サポーターの養成者数	現状値45人に対し、目標値は5年間累計で200人以上となっており、1年で40人となるが、十分な数値と考えることなのか。		【生活支援サポーターの目標数値について】 令和元年度においては45人を養成し、登録者数を232人としているところ、利用状況については、前年から358件増の562件となっています。このニーズ増加の状況と、生活支援体制整備の進展を鑑み、年平均40人のサポーターを養成することで、地域の支えあいの基盤が整えられると考えました。	C委員
3	③修正	34	③現状と課題 ■課題 3行目 ・介護保険サービスに無い、・・・	表現を改める。	・介護保険サービスで対応できない・・・	地域の支えあいによる生活支援は、介護保険サービスでの対応と重なる面もあることから、「介護保険サービスによらない」と改めます。	D委員

第十一次基本計画（案）政策目標2に対する意見等

施策2-6 障がい者福祉の充実

No	意見種別	頁	該当箇所	内容及び意見理由	修正案	市の対応	委員
1	①質問	36	6 障がい者福祉の充実 ②成果指標の現状値に対する目標値 障がい福祉サービス支給決定者数	数が増えることが実質的な成果と言えるのか（支給対象になる人が支給されていない実態があるのか）。		障がい福祉サービスの利用人数は、年々増加傾向にありますので、サービス利用に支障を来たすことのないよう、障がい福祉サービス支給決定者数を目標値に設定しております。	C委員
2	③提案	36	6 障がい者福祉の充実 ④施策の方針	災害時の聴覚障害者の不安 安全な避難所への案内	聴覚障害者への手話通訳者 要約筆記者の育成講座	政策目標2、6 障がい者福祉の充実、④施策の方針中に記載はありませんが、政策目標1、1 危機管理体制の充実、④施策の方針中、「避難所における良好な生活環境の確保」の中に災害弱者への対応は含むものと捉えております。 （災害時における聴覚障がい者の不安解消等に努めてまいります。）	Q委員
3	②提案	37	障がい者福祉の充実 ⑥役割分担 行政	2行目に 「障がい者が働く喜びを確かなものにするために地域に働く場の確保」 を追加した方が、次のハローワークの文章につながると思う。		「ハローワーク等と連携し、」の前に「働くことが障がい者の生きがいにつながるよう、」を加えるよう修正いたします。	R委員
4	③修正	37	⑥役割分担 ■市民 5行目 ・障がい者（児）が サービスを受け ながら、・・・	表現を改める。	・障がい者（児）が必要なサービスを受けながら、・・・	修正案のとおり修正いたします。	D委員
5	1質問	37	障がい者雇用の推進	伊東市役所では障がい者の雇用は何人ぐらいですか？		現在16人雇用しております。 ※障害者雇用促進法に基づく障害者雇用率 伊東市 2.95%（6月1日現在） 法定雇用率 2.5%を達成	I委員

第十一次基本計画（案）政策目標2に対する意見等

施策2-7 地域福祉の充実

No	意見種別	頁	該当箇所	内容及び意見理由	修正案	市の対応	委員
1	③修正	38	①施策が目指す姿 対象 支援を必要とするひと	表現を改める。	支援を必要とする人	修正案のとおり修正いたします。	D委員
2	②提案	38	地域福祉の充実 ②ボランティア活動のあつ 旋件数	令和元年に18件で、令和7年の目標が60件は多すぎる と思う。		少子高齢化の進む中、地域共生社会の実現に向けて、ボランティア活動への市民参加は重要な課題でありますので、ボランティア活動の活性化を目指し、目標値を設定しております。	R委員
3	③修正	38	③現状と課題 ■現状 4行目 ・・・人手が不足して います。	表現を改める。	・・・人材が不足しています。	修正案のとおり修正いたします。	D委員
4	③修正	38	③現状と課題 ■課題 2行目 ・介護・障害福祉事務 所・・・	表現を改める。	・介護・障がい福祉事務所・・・	修正案のとおり修正いたします。	D委員
5	2提案	38	中高生に対し福祉の仕事に 関心を持てるように	現在も行っているとは思いますが、中高生に対し、福祉の仕事への理解を高める授業や体験を継続的に進めて いてはどうか？		中高生に福祉の仕事への理解と関心を持っていただけるよう、毎年度、福祉体験講座を実施しておりますので、今後につきましても、引き続き市内中学校、高校と連携して事業を継続してまいります。	I委員
6	②提案	39	地域福祉の充実 ⑥役割分担 市民	ボランティアと市民がお互いに支え合う体制づくりへ 取り組みます。		⑥役割分担、行政、1行目の「～提供できる支援体制の構築に努めます。」を「～提供するとともに、市民とボランティアが支え合う体制づくりの構築に努めます。」に修正いたします。	R委員

第十一次基本計画（案）政策目標2に対する意見等

施策2-8 多様性のある社会の実現

No	意見種別	頁	該当箇所	内容及び意見理由	修正案	市の対応	委員
				意見無し			

第十一次基本計画（案）政策目標2に対する意見等

施策2-9 保険・年金制度の運営

No	意見種別	頁	該当箇所	内容及び意見理由	修正案	市の対応	委員
				意見無し			